

総務部

「平成22年度第4回沖縄振興講演会」を開催

Soumubu

平成23年3月2日、那覇第二地方合同庁舎にて、平成22年度第4回沖縄振興講演会が開催され、沖縄総合事務局本局の課長相当職以上の職員を中心に約40名が出席しました。

この講演会は、沖縄振興に携わる当局職員等の意識喚起等に資するとともに、当局における各部間が連携し「総合性」を発揮するために進められている各取組を補完することを目的に開催したものです。

今回の講演会では、黒羽沖縄総合事務局次長の挨拶の後、フロンティアPR株式会社代表取締役、一般社団法人おきなわ離島応援団発起人共同代表である白仁昇氏より、「沖縄の離島を元気にすれば、世界は好くなる」と題した基調講演がありました。その中で、これまで取り組んでこられた経験を踏まえ、「小中学校しかない離島（有人離島39島のうち学校設置

は29島で、そのうち4島は高校があるが、残り25島は小中学校のみ）の住民は、大変な思いで子育てをしている現状がある。きちんとした対応を検討しなければならない」こと、また、「本来、離島の苦しみは沖縄だけではない。『沖縄が何故優遇されているか』、『本当の意味での自立とは何か』といったことを真剣に議論するべきである」こと等の説明がありました。

講演後、「コミュニティを守る施策にはどういったことが考えられるか」についての質問に対し、白仁氏からは、「コミュニティを守るのは『学校』である。『親元を離れてでも来たい』という小中学生を募集しそれに対して国等が支援することや、『出産支給金』の給付、『Ｉターン』への支援等があるのではないかと」いった提案がなされました。



基調講演 白仁 昇氏



会場の様子

財務部

「地域密着型金融に関するシンポジウムinおきなわ」を開催

Zaimubu

3月11日（金）、沖縄県立博物館・美術館において、財務部主催による「地域密着型金融に関するシンポジウムinおきなわ」が開催され、一般の方々をはじめ、金融機関、商工団体、行政機関など約100名の方々が参加されました。

このシンポジウムは、地域金融機関が、自らの地域密着型金融に関する取組み内容等を発表することにより、地域密着型金融に関する知見・ノウハウの共有化等を目的に開催しており、今回で5回目となります。

シンポジウムでは、竹澤局長の挨拶の後、管外金融機関経営者からの実績紹介として、鹿児島銀行の上村基宏頭取から「鹿児島銀行の地域密着型金融への取組みについて」が報告されたほか、管内金融機関の特色ある取組み事例として沖縄海邦銀行の上地英由取締役営業推進第一部

長兼リテール企画部長から「アタック&御用聞き訪問運動について」が報告されました。

続いて、公認会計士の山内眞樹氏をコーディネーターに、上地英由氏、上村基宏氏、大城勇夫氏（沖縄県銀行協会会長）、照屋義実氏（沖縄県建設業協会会長）、西里喜明氏（中小企業診断士）、野中正信氏（宜野湾市商工会事務局長）をパネリストとして、「金融機関によるコンサルティング機能の発揮に向けて」をテーマにパネルディスカッションが行われ、パネリストからは「中小企業の人材育成に金融機関が果たす役割は大きいものがある。」といった意見や「金融機関のコンサルティング活動には単に経営改善指導ということだけではなく、金融機関と地域とが共存共栄の精神のもと、地域経済を発展させていくことが重要な課題である。」など金融機関のコンサルティング機能の今後の役割・課題などについて活発な意見が交わされました。

なお、3月23日（水）には、沖縄海邦銀行の「アタック&御用聞き訪問運動について」に対して竹澤局長より顕彰が行われました。



財務部

「多重債務問題に係る出前講座」を実施 ～社会に出る前に知っておこう!～

Zaimubu

多重債務者発生予防のため、2月上旬、県内の県立高校(9校)において、「多重債務問題に係る出前講座」を実施しました。

この講座は、平成19年4月20日に多重債務者対策本部(本部長:金融担当大臣)において決定された「多重債務問題改善プログラム」に基づき実施したのですが、当日の講座では、卒業を控えた3年生(9校合計で約630名)に対し、社会に出る前に知って欲しいこととして、キャッシュカードやクレジットカードなどのカードの話をはじめ、ローンやクレジットのメリットとデメリット、利息や上限金利制度、保証人や名義貸し、相談窓口、債務整理の方法などについて説明しました。

また、「具体的な相談事例」として、当部の相談窓口寄せられた相談の中から、若者が陥りやすい借金の事

例(布団などの訪問販売、マルチ商法、車やバイクの購入、エステ費用や補整下着の購入、クレジットカードでのショッピング、パチンコやパチスロ)を紹介し、「何か困った時、迷った時は相談窓口にご相談するように」と早めの相談を促しました。

受講した生徒からは、「クレジット機能付きのカードを欲しいと思っていたが、一歩間違えたら大変なことになると知った」、「これから島を離れて、沖縄本島での生活になるので、悪質商法などにだまされないように気を付けたい」などの感想が寄せられました。

【実施先の高校】

辺土名高校、北山高校、本部高校、宮古工業高校、宮古総合実業高校、伊良部高校、八重山農林高校、八重山商工高校、八重山商工高校(定時制)



講座の様子(八重山農林高校)



講座の様子(北山高校)

財務部では多重債務者相談窓口を設置しています。借金問題でお困りの方はお気軽にご相談下さい。

TEL:098-866-5070【相談無料】

農林水産部

「農山漁村の6次産業化」に係る説明会、相談会を開催 ～農山漁村の6次産業化を推進します～

Nourinsuisan

「農山漁村の6次産業化」とは、地域において生産(第1次産業)から加工・販売(第2、3次産業)を一体的にとらえ、農林水産物や農山漁村に存在する資源等を有効に活用し、新たな価値を相乗的に生み出す取組です。

農林水産部では、昨年12月に公布された「地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律」(六次産業化法)の周知を図り、6次産業化を推進することを目的として、農林漁業者や沖縄県、市町村、関係団体等を対象に、「農山漁村の6次産業化に係る説明会」を開催しました。説明会は、本年1月の本島中南部地区を皮切りに八重山地区、宮古地区、北部地区と順次開催し、延べ138名に出席いただきました。

また、本年2月には、六次産業化法に基づく総合化事業計画の認定申請

を予定している方等を対象に相談会を開催し、出席者から寄せられた認定申請書の記入方法、事業計画を進めるに当たっての支援策等についての相談にお答えしました。

総合化事業計画の認定を受けると、金融上の特例等の支援措置を受けることができ、6次産業化に取り組みやすくなります。総合化事業計画の申請受付は3月1日から開始し、認定を行う予定となっていますので、関心のある方は、下記の相談窓口にお問い合わせ下さい。

6次産業化の推進に関する 総合相談窓口

那覇市おもろまち2-1-1
那覇第2地方合同庁舎2号館(8階)
沖縄総合事務局農林水産部
食品・環境課

Tel:098-866-1673



北部地区での説明会



相談会の様子

農林水産部

消費者の部屋特別展示「農業農村整備パネル展」

Nourinsuisan

常襲する台風や干ばつなど沖縄の厳しい気象条件を克服し、生産性の高い農業を実現するため、昭和47年の本土復帰以降、農業農村整備事業により地下ダムや用水路等のかんがい施設を整備して農業用水の確保を進めています。

このような農業農村整備事業について紹介するため、平成23年1月11日から14日まで、沖縄総合事務局1階行政情報プラザにおいて、「農業農村整備パネル展」と題して、沖縄における水源開発の必要性や国営かんがい排水事業の内容・効果等を中心とした特別展示を行いました。このパネル展では、パネルのほかに、事業紹介DVD上映や伊江島の地下ダム模型の展示も行いました。

展示期間中は、約140名の来場者があり、パネル等により農業農村整備事業について理解を深めていただきました。



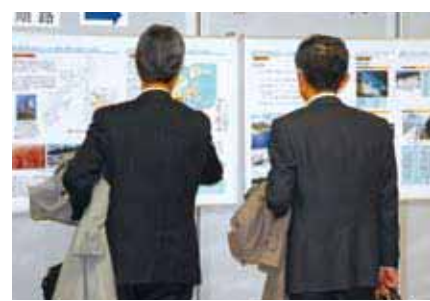
展示会場



展示パネルとDVD上映



伊江島の地下ダム模型



パネルを閲覧する来場者

運輸部

運輸安全マネジメントセミナーの開催について

Unyubu

「運輸安全マネジメント」とは、鉄道・自動車・海運・航空の運輸事業者が、経営トップから現場まで一丸となって、いわゆる「PDCAサイクル」の考え方を取り入れた形で安全管理体制を構築し、その継続的取組を行うことを言います。

平成18年10月に運輸安全マネジメント制度が開始され、各運輸事業者において、安全管理体制の構築・運用に取り組まれています。

国土交通省では、運輸安全マネジメントに関する知識の周知啓発を行うをこと目的として、各運輸事業者を対象として「公開セミナー」を開催しており、沖縄総合事務局においても平成23年2月9日、10日の二日間に渡り、同セミナーを開催しまし

た。

セミナーでは、国土交通省大臣官房運輸安全管理監付 峰本健正 首席運輸安全調査官から「運輸事業者における安全管理の進め方に関するガイドライン」「安全管理体制に係る内部監査の基礎知識」「リスク管理（事故、ヒヤリ・ハット情報の収集・活用の進め方）」について説明がありました。

今回のセミナーへの参加を契機に、運輸事業者の皆様が、運輸安全マネジメント制度についての理解を一層深めて頂くとともに、運輸事業者における安全管理体制の構築、その継続的取組を促進していただくことが期待されます。



峰本健正首席による講演



講演を熱心に聴く参加者